前北斎卍翁筆

初心畫鑑

癸卯春　平林堂梓

山明水秀自有清音何人寄跡以寫樂心

作四言以當小引

蕉窓醉翁

畫鑑目次

布袋(ほてい)の戯(たはむれ)

花王（くわわう）

群鳥（ぐんてう）

孟宗（もうそう）

孟宗竹（もうそうちく）

雨中の獅子（うちうのしし）

晩冬乃山水（ばんとうさんすい）

關寺小町（せきてらこまち）

邕渠（いしたき）

梨の花（なし　はな）

此君渾不
俗佳容足相
留研高

オフラン

赤

花ムラサキ

香瓜（まくわ）

蟷螂（とうろう）

鵜い羽を振ふ

屈原

汨羅の漁父

丹心許國身何避
徒被漁夫憐憔悴
澤畔行吟憂亦深
獨醒無力醒他醉

蕉窓醉翁題

研斎寅書

丁子（ちやうじ）

胡椒（こせう）

月散龍蛇影
風揺琴瑟音

研斎

奈良（なら）の秋（あき）

東都　前北齋卍翁筆

鈴木榮次郎彫刻

天保十四載癸卯初春吉辰發市

書舗　平林堂壽梓